

# コンパクトな導電率測定システム Smartec CLD18

## サニタリアプリケーションに適した電磁式導電率測定システム



### 利点:

- 独自のサニタリデザインにより汚染を防止
- 3-A認定
- EG 2023/2006および1935/2004に準拠
- CIP（定置洗浄）に最適
- オプションのIO-Linkプロトコルにより、プラントのインフラにスマートかつ簡単に統合することが可能
- コンパクトなデザインにより流量を制限することなく細い配管への設置が可能

### 仕様一覧

- **測定範囲** 200  $\mu\text{S}/\text{cm}$ ~1000  $\text{mS}/\text{cm}$  セル定数  $k$ : 11.01/cm
- **プロセス温度** -10~+110 °C (14~230 °F) 滅菌時: 最高130 °C (絶対圧600 kPa、最大60分) (最高266 °F (87 psi、最大60分) )
- **プロセス圧力** 絶対圧1.3 MPa、最高50 °C (188.5 psi、最高122 °F) 絶対圧775 kPa、110 °C時 (112 psi、230 °F時) 絶対圧600 kPa、130 °C時 (最大60分) (87 psi、266 °F時 (最大60分) )

詳細情報と現在の価格は以下をご覧ください:

[www.jp.endress.com/CLD18](http://www.jp.endress.com/CLD18)

**アプリケーション:** Smartec CLD18はコスト効率に優れたソリューションです。細い配管にも設置が可能で、導電率測定がスイッチ機能として使用される飲料プラントのあらゆるアプリケーションに対応します。変換器とセンサが統合されており干渉がありません。操作も容易で、サニタリデザインが採用されているため、製品とプロセスの汚染を防止します。Smartec CLD18の高速で信頼性の高いCIPおよびオプションのIO-Linkプロトコルにより、プラントのOEE（設備総合利用効率）が向上します。

## 機能と仕様

### 導電率

#### 測定原理

電磁式

#### アプリケーション

食品 & 飲料インダストリ

#### 特性

飲料アプリケーション向け、特に次の用途に最適：  
相分離、CIP制御、濃度管理、製品監視、漏れ監視

#### 測定範囲

200  $\mu$ S/cm～1000 mS/cm

セル定数 k：11.01/cm

#### 測定原理

電磁式導電率測定

#### 構造

FDA認証バージンPEEKボディのサニタリ構造

#### 材質

センサ：PEEK

プロセス接続：1.4435 (SUS 316L相当)

シール：EPDM

#### プロセス温度

-10～+110 °C (14～230 °F)

滅菌時：最高130 °C (絶対圧600 kPa、最大60分)  
(最高266 °F (87 psi、最大60分) )

#### プロセス圧力

絶対圧1.3 MPa、最高50 °C (188.5 psi、最高122 °F)

絶対圧775 kPa、110 °C時 (112 psi、230 °F時)

絶対圧600 kPa、130 °C時 (最大60分)  
(87 psi、266 °F時 (最大60分) )

## 導電率

## 温度センサ

Pt 1000 (クラスB)

## 接続

ミルクパイプ、無菌取付金具DN40およびDN50、クランプ  
2"

ISO 2852、SMS-2"、バリベントN DN 40-125

ネジG1 1/2 SS、G1 1/2 PVC、ユニオンナット2 1/4 Inch PVC

## 保護等級

IP69

## 出力 / 通信

0/4~20 mA

IO-Link (オプション)

## 追加認証

3A、FDA、EHEDG

EC規則No. 1935/2004

詳細情報 [www.jp.endress.com/CLD18](http://www.jp.endress.com/CLD18)